

事業名 : 高校生が製作「環境アクション」ボードゲーム体験学習会
団体名 : キャリアコネクト

1 事業内容

日時 令和6年7月6日(土曜)10~11時

場所 豊岡地区コミュニティセンター 1階会議室

内容 高校生が製作 環境アクションボードゲーム 体験学習会

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
7月1日	事前準備 MTG	豊岡地区コミュニティセンター	5人
7月6日	事前準備(早朝)	豊岡地区コミュニティセンター 1階 会議室	4人
7月6日	当日	豊岡地区コミュニティセンター 1階 会議室	22人
7月6日	反省会(終了直後)	豊岡地区コミュセン2階テーブ ルスペース	5人

2 事業の効果

(1) 団体(組織)内の効果

製作した高校生たちにとって、完成後の外部の方への正式な体験会の開催は初めてでもあり、その準備での試行錯誤や、実践による気づきや学びが得られた。

参加者は高齢者も多く、伝わり方や反応など、多様な世代間のやりとりそのものが、良い経験となった。

(2) 地域への波及

今回はコミュニティに共催していただいているが、日常は接点のない大人や、全く話す機会のない高校生とも、ゲームや、環境をテーマとすることで会話や意見を交わすことが出来たことは、それぞれ人の成長、つまり人づくりになっていると思う。また、ゲームの内容から、日常における環境配慮した行動が、その家族や友人にも広がる事も期待しています。

3 協働の相手方

豊岡市豊岡地区コミュニティ：環境部会の共催により、会場提供や発信で協働

近畿大学附属豊岡高校ロボット班：ボードゲームの説明や運営補助で協働

4 今後の課題等

(1) 団体(組織)活動を継続するための工夫等

高校生を地域に関わってもらおう支援活動を続けているが、課題は3年生になると、どうしても受験シフトで関われなくなること。

高校1年生や、参加経験のある生徒の兄弟姉妹を意識したり、とにかく「楽しかった」「やさしくしてもらえた」という記憶になるよう、大人たちにも声かけたり、段取りをサポートしたりと配慮している。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

楽しくボランティアできそうなイベントには、依頼がなくても主催に声をかけるなども必要と感じている。



6年7月6日 ゲーム制作背景説明のようす



6年7月6日 ゲーム開始のようす



6年7月6日 高校生が具体的に教えるようす



6年7月6日 高校生達が全体の様子を見てアドバイスするようす